



# 杉三小だより



令和5年4月10日 発行 第1号

学校教育目標 ・すすんで学ぶ 心豊かな たくましい子

## どうぞ、よろしくお願ひいたします

校長 村木 淑子

この4月に千葉校長の後任として着任いたしました、村木淑子と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。

例年にも増して早く開花した桜は散り、新緑が芽吹きはじめた令和5年度は、39名の新1年生を迎え、全校児童242名でのスタートとなりました。あたたかな風に乗って聞こえてくる子供たちの声には、入学・進級の喜びとともに「がんばるぞ」というやる気が溢れているようです。そのやる気を大切に、子供たちが日々笑顔で登校できるよう、教職員一同力を合わせてまいります。

さて、少し前の話題になりますが、3月のWBCで日本中が盛り上がったことは記憶に新しいと思います。野球に詳しくない人でも大谷翔平選手の名前は聞いたことがあるでしょう。その大谷選手があるインタビューで次のように答えていました。

「成功への近道はない。毎日、当たり前のことを繰り返すだけです。」

私たちは、大谷選手のように世界で活躍する人は特別な存在と思いがちです。もちろん才能というのものもあるでしょう。ですが、「毎日、当たり前のことを繰り返す」ということは、特別なことではなく誰にでもできるということ、つまり、目標を達成するチャンス、成功するチャンスは誰にでもあるということを改めて考えさせられました。毎日続けることができれば、「1」の力も1年経てば「365」の力になります。第三小の子供たちも、今日スタートする新しい学年で自分の目標に向かって「これをやろう。続けよう。」ということを決め、どんな小さなことでもコツコツと毎日繰り返すことができたなら、1年後には確実にそれぞれの力になるはずです。子供たちの笑顔が溢れ、充実した1年になるように担任はもちろん、学校全体で取り組んでまいります。保護者の皆様も子供たちの応援、どうぞよろしくお願ひいたします。

3年にも及んだコロナ禍での学校教育も少しずつ改善傾向となります。学校における働き方改革については、既にご理解いただいているところですが、これまでの取り組みを継承しつつ、見直し・改善を図りながら令和の時代に合ったよりよい教育活動を進めてまいります。保護者・地域の皆様には引き続きご支援のほどよろしくお願ひいたします。

